

I-JAS 第五次データ 一般公開のお知らせ

このたび、I-JAS の第五次データを一般公開する運びとなりましたので、お知らせいたします。

目次

1. 第五次データの言語話者グループ	1
1-1 第五次データの内訳	1
1-2 第一次データから第五次データの内訳	1
1-3 ID について	2
1-3-1 調査地 ID	2
1-3-2 調査協力者 ID	2
2. 一般公開の内容	2
2-1 調査内容	2
2-2 第五次公開で利用できるデータ	3
3. 第四次公開からの変更点【重要必読】	4
第一次～第四次データのミスの修正	4
4. お願い	4

1. 第五次データの言語話者グループ

1-1 第五次データの内訳

	言語話者グループ	調査地 ID	公開人数
1	中国語母語話者	CCS	50
2	韓国語母語話者	KKR	50
3	英語母語話者	EGB・ENZ・EUS	50
4	国内：教室環境学習者	JJC・JJE	25
合計			175

※複数 ID がある場合は、調査地が異なるだけです。

1-2 第一次データから第五次データの内訳

第一次データから第五次データまでのデータの内訳は以下の通りです。

	環境／母語		第一次データ 2016 年 5 月	第二次データ 2017 年 5 月	第三次データ 2018 年 5 月	第四次データ 2019 年 5 月	第五次データ 2020 年 3 月
1	海外（教室環境）	インドネシア語	15	—	—	35	—
2		スペイン語	15	—	35	—	—
3		タイ語	15	—	—	35	—
4		トルコ語	15	35	—	—	—
5		ドイツ語	15	—	—	35	—
6		ハンガリー語	15	—	35	—	—
7		フランス語	15	—	—	35	—
8		ベトナム語	15	—	35	—	—
9		ロシア語	15	—	35	—	—
10		英語	15	35	—	—	50
11		韓国語	15	35	—	—	50
12		中国語	15	35	50	50	50
13	国内	教室環境	15	25	10	25	25
14		自然環境	15	25	10	—	—
15		日本語母語話者	15	35	—	—	—

1-3 IDについて

1-3-1 調査地 ID

調査地ごとの ID は、以下のようになっています。

- ・ 1 つの国で調査地が 1 つの場合

言語の略称 1 文字 + 国の略称 2 文字

例) ベトナム語の「V」+ベトナムの「VN」

- ・ 1 つの地域で複数の調査地がある場合

言語の略称 1 文字 + 国名の略称や大学名の略称 2 文字

例) 中国語の「C」+大学や地域から検討したもの「CM」 ※一部例外もある。

1-3-2 調査協力者 ID

調査協力者一人ずつに識別番号を付与しています。

調査 ID3 文字+数字 2 ケタ 例) RRS01

2. 一般公開の内容

2-1 調査内容

I-JAS の調査では (1) 6 種類 12 のタスク、(2) 日本語能力テスト、(3) 背景情報の収集を行いました。タスク番号 1 から 8 のデータについては、検索システム「中納言」で検索可能です。

(1) 調査内容

	データの 種類	種 類	タスク 番号	タスクの名称	記号
対面調査	発話 データ	1	1	ストーリーテリング 1「ピクニック」	ST1
			2	ストーリーテリング 2「鍵」	ST2
		2	3	対話	I
		3	4	ロールプレイ 1 (依頼)	RP1
			5	ロールプレイ 2 (断り)	RP2
		4	6	絵描写	D
作文調査 (任意参加)	作文 データ	5	7	ストーリーライティング 1「ピクニック」	SW1
			8	ストーリーライティング 2「鍵」	SW2
		6	9	メール 1	m 1
			10	メール 2	m 2
			11	メール 3	m 3
			12	エッセイ	e

注) 作文調査は任意参加のため、対面調査の参加者全員には実施していません (有志のみ)。

(2) 日本語能力テスト結果

- ・ J-CAT (Japanese Computerized Adaptive Test)
- ・ SPOT (Simple Performance- Oriented Test)

(3) 調査協力者の背景情報（フェイスシート：FS）

学習者の背景情報が確認できる資料です。FS は①I-JAS 中納言の検索結果の「フェイスシート」、②FS 用 URL、③一覧表、の 3 つの方法で確認できます。

②FS 用 URL は以下の URL より直接、個別のフェイスシートを閲覧することができます。赤字の調査 ID の部分を変更し、お使いのブラウザで検索してください。

<https://chunagon.ninjal.ac.jp/ijas-for-members/facesheet/CCM02>

③一覧表は、LSAJ の HP (<http://lsaj.ninjal.ac.jp/>) で掲載しています。

LSAJ > I-JAS 研究詳細 > I-JAS 関連資料 > (4) 調査協力者の背景情報一覧

注) 調査実施の詳しい情報は、添付の以下の資料をご覧ください。

迫田久美子・小西円・佐々木藍子・須賀和香子・細井陽子（2016）「多言語母語の日本語学習者横断コーパス International Corpus of Japanese as a Second Language」『国語研プロジェクトレビュー』第 6 巻 3 号,93-110

迫田久美子・石川慎一郎・李在鎬（編）（2020）『日本語学習者コーパス I-JAS 入門 研究・教育にどう使うか』，くろしお出版

(4) 語数表

第四次データまでの学習者、調査者の発話およびライティングの語数を各学習者のタスクごとに集計した一覧です。こちらも LSAJ の HP で掲載しています。

LSAJ > I-JAS 研究詳細 > I-JAS 関連資料 > (2)語数表について

※第五次データを追加した一覧表は、4 月以降に更新する予定です。

2-2 第五次公開で利用できるデータ

(1) 検索システム『I-JAS 中納言』（中納言 2.4.5 データバージョン 2020.03）

- ・ 対面調査 のタスク（タスク 1～8、一部はタスク 6 を除く）
- ・ 日本語能力測定の結果（J-CAT・SPOT）
- ・ 学習者の背景情報

(2) 発話プレインテキスト

I-JAS 中納言の「検索結果」および「関連データ配布」からダウンロードできます。

(3) 発話の音声データ

I-JAS 中納言の「検索結果」および「関連データ配布」からダウンロードできます。

(4) 作文データ (表1のタスク番号9～12) およびアンケート

I-JAS 中納言の「検索結果」および「関連データ配布」からダウンロードできます。

3. 第四次公開からの変更点【重要必読】

第一次～第四次データのミスの修正

第五次データの公開に際し、第一次～第四次データについても見直しました。その結果、これまでに公開していたデータでミスがあった箇所は修正いたしました。

第一次～第四次データを使用して研究を進めている皆さまは、今一度、確認をお願いいたします。

注) 修正した箇所は LSAJ の HP (<http://lsaj.ninjal.ac.jp/>) で確認できます。

LSAJ > I-JAS > 研究詳細 > I-JAS 関連資料 > (6)データ修正箇所一覧

4. お願い

4.1 第五次データの追加された検索システムを使っただき、その際、データの不備や不具合などがあった場合は、速やかにお知らせくださいますよう、お願いいたします。

4.2 I-JAS を利用して研究されたり、論文を書かれたりした場合は、I-JAS 利用の記載をお願いします。また、そのタイトル等の情報を事務局までお知らせくださいますようお願いいたします。差し支えなければ HP でご紹介させていただきます。

〈利用の際の引用文言例〉

「本研究 (調査・発表・論文、etc.) は、JSPS 科研費 JP16H01934 「海外連携による日本語学習者コーパスの構築および言語習得と教育への応用研究」による成果「多言語母語の日本語学習者横断コーパス : I-JAS」および国立国語研究所機関拠点型基幹研究プロジェクト「日本語学習者のコミュニケーションの多角的解明」の研究成果の一部である。」

【連絡先】 必ず2つを同報でお願いします

迫田久美子 sakodak@ninjal.ac.jp

事務局 learner_corpus_jimu@ninjal.ac.jp

I-JAS プロジェクト事務局

統括責任者 迫田久美子

研究員 佐々木藍子

須賀和香子

細井 陽子

国立国語研究所プロジェクトリーダー 野山 広

2020 年 3 月 25 日